

短期越境プログラム 「おためし地域留学」説明会

2025年

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム



地域・教育魅力化
プラットフォーム
Platform for Sustainable Education and Community

- ① 「おためし地域留学」サービス全体像
- ② 「おためし地域留学」実施効果
- ③ 「おためし地域留学」プログラム概要
- ④ 「おためし地域留学」導入にむけて

「おためし地域留学」 サービス全体像

①学校・地域選びの迷い ②親元を離れて暮らす不安 ③地域で暮らすイメージの希薄さ

などの理由で留学検討に迷う生徒に対して前向きに検討することをサポート



地域留学に関心はあるけど、
どの学校・地域を選べばいいんだろう？



親元を離れて一人で
生活するのが不安だな...



そもそも地域や地域で
暮らすことのイメージがつかない...

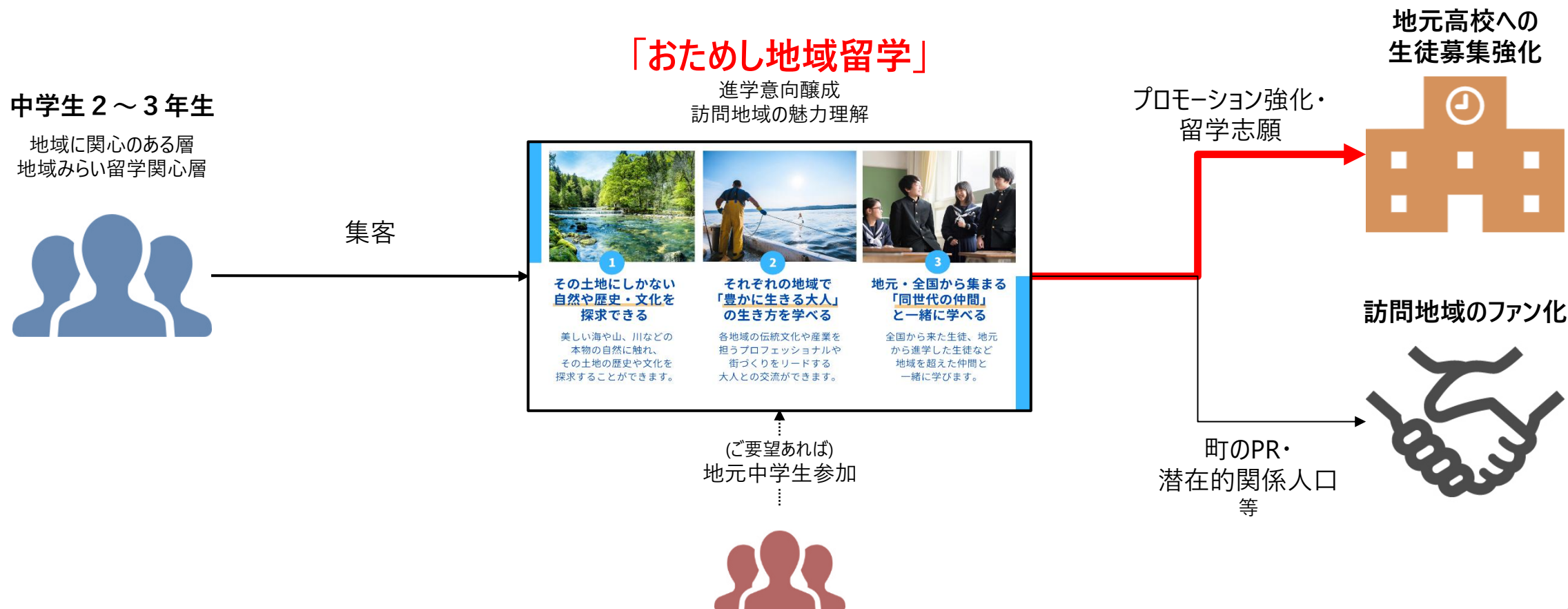
実施

気軽に地域体験できる「おためし地域留学」を開始
地域ならではの体験や現地の人との出会い



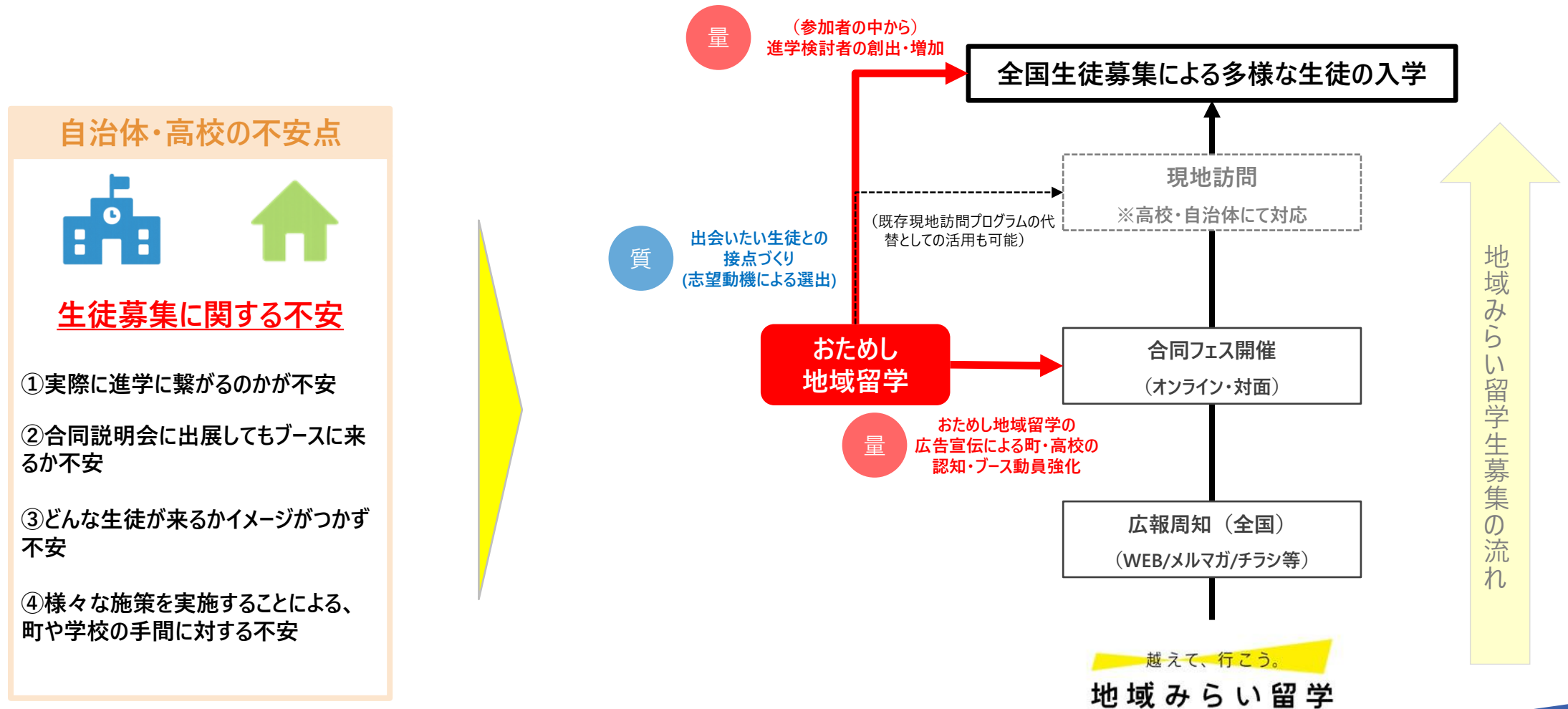
生徒募集のプロモーション強化を狙いとした数日間の地域体験プログラム

町や学校に対して早期に認知・検討をしてもらうことで他地域よりも意向度が高まる
地元中学生も参加することで、地元地域や高校の魅力再発見・プロモーションも狙う



「おためし地域留学」の生徒募集全体への価値創出

- ・生徒募集に関する不安や強化したい点について、「おためし地域留学」を導入いただくことで解消につなげることができ、県外生徒募集の実績づくりが強化できる
- ・対面やオンライン合同フェスへの動員強化や現地訪問者数の創出・増加など「量」に対する強化と、志望動機を基にした参加者生徒の選出による生徒の「質」の強化・担保が可能



【参考】「おためし地域留学」に対する自治体からの期待

生徒募集のプロモーション強化を第一義とし、町の課題解決や活性化策としても活用を検討したいという自治体が多い

【優先度 1】生徒募集に繋がるプロモーション強化：学校存続に対する危機感や「地域みらい留学」の生徒募集状況を改善したい

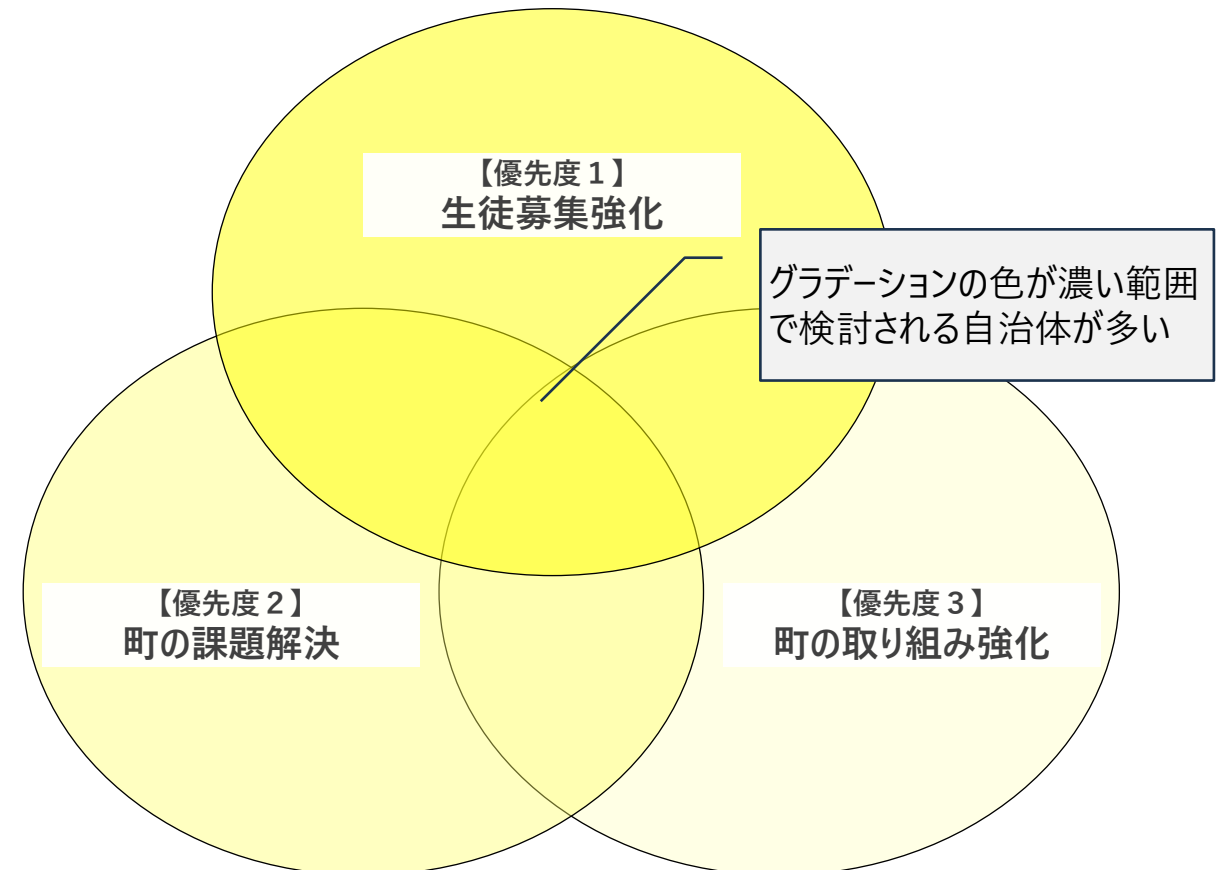
【優先度 2】町の課題解決：町の観光PRや新たな関係人口創出、将来的な移住定住等の課題解決に繋がりたい

【優先度 3】町の取り組み強化：成功事例の横展開(例：地域おこし協力隊向けのツアー)や更なる活動拡大の一手にしたい

自治体からのよくあるニーズ

生徒募集のプロモーション強化に加えて、
プラスαの価値創出も狙いとして
本施策の活用を検討・導入する自治体が多い

生徒募集の
プロモーション強化 × “●●●”
(課題・取り組み強化策)



「おためし地域留学」 実施効果

◆都道府県外入学生を確保できている高校の特徴

1位	公営塾の充実
2位	魅力的なOS運営
3位	魅力的な大人との出会い
4位	SNSの活用
5位	住まいサービスの充実
6位	魅力的な高校生との出会い

※地域みらい留学事務局 独自調べ

「公営塾」や「住まいサービス」は、人/場所/予算等
リソースが必要となり、解決のハードルが高い

一方、**魅力的な現地訪問（OS運営）や大人/高校生と
の出会い設計**は、どの地域でも工夫次第で実現可能

参考

県外入学者と現地訪問者数 (平均)

県外入学者 0名 (現地訪問者 **2.8**名)
県外入学者 1~2名 (現地訪問者 **7.6**名)
県外入学者 3~5名 (現地訪問者 **14.9**名)

事例

A高校（東北エリア）

※2022年度参画



2023年4月入学： 4名 (現地訪問者12名)
2024年4月入学： **10**名
2025年4月予定： **11**名

ここをいかに
早く作れるか

▶ **現地訪問数の確保は、入学者数に直接連動**

▶ **一度入学者を確保できると、
次年度以降、入学者が増加しやすい**

中学校へのチラシ配布やSNS広告等によってLINE登録者約1300名獲得、定員に対するプログラム申込倍率2.5倍
受入先地域の低い認知度から再訪意欲100%に向上、受入先高校への興味が実施前31%から実施後92%へ向上

プロモーション・集客

LINE友達登録者 **約1300名** 獲得
プログラム申込倍率 のべ **2.5倍**



留学検討者以外の層のニーズ
も取り込めるポテンシャル

申込・
参加

プログラム参加前

受入先地域の認知度 **31%**
受入先の高校への興味 **31%**



地域・学校の認知が低くても
参加の意思決定をする
(留学興味やテーマ・コンテンツで参加)

プログラム参加後

受入先地域の再訪意欲 **100%**
受入先の高校への興味 **92%**



町への再訪意欲や受入先高校
に対する興味が大幅に高まる

「おためし地域留学」導入自治体・高校への進学実績のデータ -2024年度

・2024年度のおためし地域留学実施実績は、全体で申込倍率1.3倍となっている

※熊本県における申込倍率については、導入決定から告知までが短期間だった影響により定員割れとなった影響

・おためし地域留学に参加した3年生のうち、70%以上が地域みらい留学先への進学(出願ベース)を決めており、そのうち約28%がおためし地域留学の訪問先地域・高校への進学に繋がっている

<2024年度 おためし地域留学実施実績>

募集定員はほとんどのプログラムで定員以上を達成

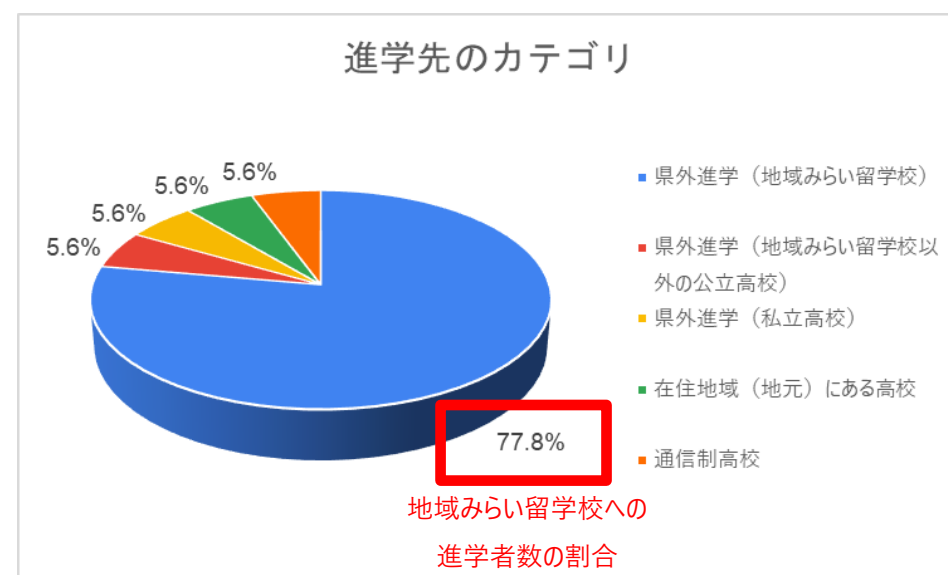
全体の申込倍率は1.3倍

	佐賀県	宮崎県	北海道①	島根県	北海道②	熊本県	合計
定員	5	10	10	10	10	6	51
申込数	10	10	14	11	17	5	67
申込倍率	2.0倍	1.0倍	1.4倍	1.1倍	1.7倍	0.8倍	1.3倍
参加総数	5	8	9	9	10	5	46
(うち3年生)	3	6	6	5	6	1	27



<参加した3年生の進路状況 -アンケート結果->


地域みらい留学校への進学を決めた生徒の割合が77.8%

参加者全体のうち27.8%が訪問先への進学に繋がっている

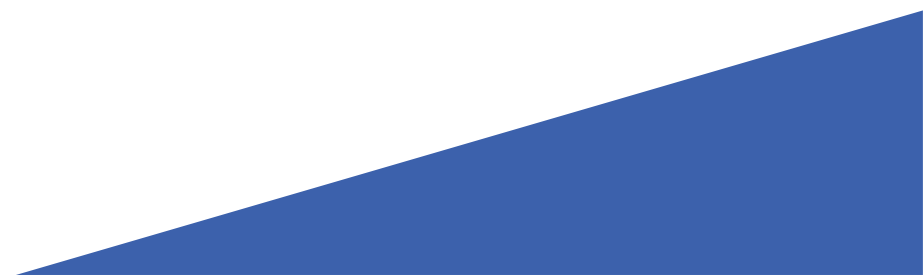


- ・2025年度は年度内で合計15～16地域での実施を予定している (8/31時点での集客完了は10地域)
- ・「集客」と「訪問先高校への進学率」の向上のために強化策を講じており、集客面では申込倍率3.9倍(8/31時点)で進学効果に対するアプローチも志望動機を基に意欲層の参加動員の実現につながっている (既に実施した全プログラムで複数人以上の出願・進学宣言を受けている状況)

	強化した点	現時点(2025/8/31時点)での実績																																																
①おためし地域留学への 集客効果向上	<div>地域みらい留学マーケティングとの連携強化 ※HPバナー掲載、フェスチラシ掲載、専用ブース出展 等</div>	<table><tr><th></th><th>佐賀</th><th>北海道</th><th>北海道</th><th>北海道</th><th>北海道</th><th>北海道</th><th>北海道</th><th>静岡</th><th>北海道</th><th>鹿児島</th><th>合計</th></tr><tr><td>定員</td><td>5</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>5</td><td>10</td><td>5</td><td>85</td></tr><tr><td>申込数 (予定)</td><td>18</td><td>30</td><td>27</td><td>28</td><td>31</td><td>40</td><td>50</td><td>48</td><td>26</td><td>33</td><td>331</td></tr><tr><td>倍率</td><td>3.6</td><td>3.0</td><td>2.7</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>4.0</td><td>5.0</td><td>9.6</td><td>2.6</td><td>6.6</td><td>3.9</td></tr></table>		佐賀	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	静岡	北海道	鹿児島	合計	定員	5	10	10	10	10	10	10	5	10	5	85	申込数 (予定)	18	30	27	28	31	40	50	48	26	33	331	倍率	3.6	3.0	2.7	2.8	3.1	4.0	5.0	9.6	2.6	6.6	3.9
			佐賀	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	静岡	北海道	鹿児島	合計																																					
定員	5	10	10	10	10	10	10	5	10	5	85																																							
申込数 (予定)	18	30	27	28	31	40	50	48	26	33	331																																							
倍率	3.6	3.0	2.7	2.8	3.1	4.0	5.0	9.6	2.6	6.6	3.9																																							
	<div>参加費無料での申込開始 ※現地までの往復交通費は自費</div>																																																	
②訪問先高校への 進学効果向上	<div>抽選制による申込に変更し 「志望動機」を基にした参加生徒選定開始</div>	<p>< 実際の参加者の志望動機 例 ></p> <div><div><p>地域みらい留学に興味があり調べていたら〇〇高校に惹かれました。おためし留学ができると知り、アーカイブをみたら自然豊かで普段体験できないを体験してみたいと思いました。進学も考えているので一度実際に行って確かめたいです。</p></div><div><p>元々 北海道には行きたいと思っていて、いとこが北海道の大空町に国内留学していいとこの聞いた話などで地方に行ってみないなと思っていてお父さんからおすすめされて応募しました！元々生まれもそだちも都会で地方での生活に興味があったのも参加の動機です！</p></div></div> <p>「地域みらい留学興味関心層」や「訪問先地域・高校への興味関心層」が選定可能</p>																																																
	<div>経済的理由で進学に踏み切りづらい生徒に “地域みらい留学奨学金(仮名)”給付案内</div>																																																	



「おためし地域留学」 プログラム概要

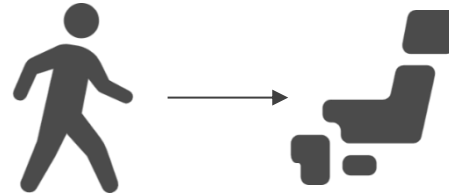


対面とオンラインの両方での開催を想定し、全体で合計 3 回の接点づくり
現地での越境プログラム、事前・事後のオンラインによる動機形成や振り返りを実施

①事前フォロー



②現地プログラム (2泊3日程度)



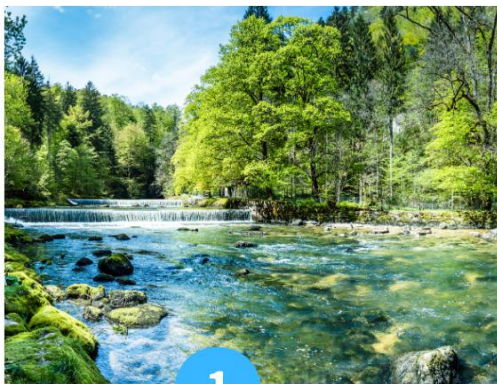
③事後フォロー



目的	①参加者間の関係性構築 ②参加にむけた動機形成	①探究や学びの楽しさの体感 ②地域理解の促進・視野拡大	①プログラム全体の振り返り ②地域再訪や進学への動機形成
実施内容	オリエンテーション 関係構築ワーク 等	地域アクティビティ、フィールドワーク 大人との対話、同世代との対話 等	プログラムの振り返りワーク コミュニティ形成 等
実施形式	オンライン	対面 (越境体験)	オンライン
所要時間	1～1.5時間程度	2泊3日/3泊4日	1～1.5時間程度

「おためし地域留学」の特徴は

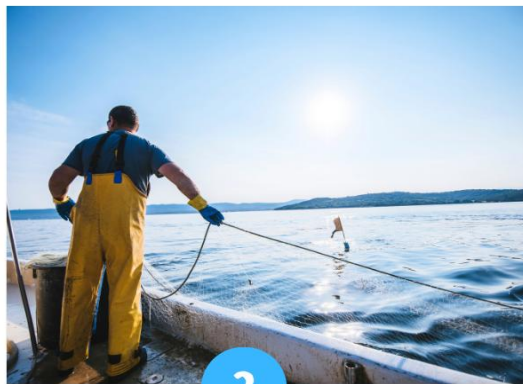
①地域の魅力理解／②魅力的で頼れる大人との出会い／③同世代との友達づくり



1

**その土地にしかない
自然や歴史・文化を
探求できる**

美しい海や山、川などの
本物の自然に触れ、
その土地の歴史や文化を
探求することができます。



2

**それぞれの地域で
「豊かに生きる大人」
の生き方を学べる**

各地域の伝統文化や産業を
担うプロフェッショナルや
街づくりをリードする
大人との交流ができます。



3

**地元・全国から集まる
「同世代の仲間」
と一緒に学べる**

全国から来た生徒、地元
から進学した生徒など
地域を超えた仲間と
一緒に学びます。

①地域の魅力理解につながるコンテンツ -過去プログラム事例-

POINT

- ・その地域ならではの体験アクティビティを複数ピックアップしたうえで望ましいコンテンツを決める
- ・プログラム全体の中で「楽しく体験する部分」と「体験と対話を合わせて学ぶ部分」のバランスが取れるようにする

自然

- ・山・森フィールドワーク
- ・カヌー・川下り・
- ・フィッシング、サイクリング



歴史・文化

- ・歴史的町並みをフィールドワーク
- ・遺跡・史跡（戦績跡、縄文史跡など）
- ・文化体験アクティビティ（権伝馬など）



暮らし(衣食住)

- ・郷土料理ワークショップ
- ・古民家移築・改築ワークショップ
- ・染物・織物ワークショップ



芸術・アート

- ・芸術祭(ビエンナーレなど)参加
- ・アートワークショップ



町の行事・イベント

- ・地元の祭りに参加
- ・●●フェスなどへの参加



一次産業 (農業、林業、漁業、酪農など)

- ・農業・林業・漁業・酪農体験



二次産業 (ものづくり・工場見学など)

- ・工場見学
- ・ものづくりワークショップ



先端技術

- ・未来技術見学 (ICT、AIなど)
- ・宇宙産業見学
- ・一次産業×tech見学



②魅力的な大人との交流・対話 -過去プログラム事例-

POINT

- ・「地域で想いを持って仕事・活動している方」を、多様なジャンル(一次産業、高校魅力化、文化活動など)から協力いただく
- ・プログラムの中で、以下のパターンを組み合わせで設計する

【パターン1】体験＋対話ワーク

協力者の仕事・活動のフィールドを舞台に、
日々の仕事・活動を紹介してもらったあとに、
こだわりや想いを聞きながら対話する



無肥料無農薬の自然農法
にこだわる農家さん



日本の酪農を変えたいと
活動する酪農家さん

【パターン2】テーマ対話(対話のみ)

(時間が取れない・フィールドが見づらい場合)
仕事・活動の内容を聞き、テーマ(問い)を
据えてみんなで対話する



「あなたの夢は何ですか？」を
問い(テーマ)にした対話



「伝統工芸×デザイン」で
地元に貢献する方との対話

【パターン3】余白での交流デザイン

休憩時間や食事の時間など、
プログラム化されたコンテンツ外での
自然な形での交流・対話の場を設ける



BBQの時間で夜な夜な
語り合う



休憩時間に興味を持った
職人さんに話を聞く

③同世代との交流・対話 -過去プログラム事例-

POINT

- ・「中学生同士」または「中学生－高校生同士」の関係性ができるコミュニケーションをデザインする
- ・中学生－高校生で対話することを目的とした固定的なコンテンツの実施は極力しない ※リフレクションの場合は例外

【パターン1】体験＋交流ワーク

協働・競争(共創)アクティビティを通して
そのプロセスの中で自然にコミュニケーションが生まれるコンテンツを実施する



料理アクティビティを通して
自然と交流が生まれるデザイン



カヌー(身体・協働)アクティビティを通して
自然と交流が生まれるデザイン

【パターン2】余白での交流デザイン

休憩時間や食事の時間など、プログラム化されたコンテンツ外での
自然な形での交流・対話の場を設ける



BBQの時間に同世代同士で自由に
好きなことを語り合う



休憩時間に中高生混ざって
「だるまさんが転んだ」で遊ぶ

「関係性づくり→インプット→アウトプット」で設計、体験の「振り返り・対話」がポイント

- 【1日目】 体験アクティビティや協働アクティビティを通じた参加者同士の関係性づくり、心理的安全性の確保
- 【2日目】 さまざまなテーマで地域や人の魅力を体験するアクティビティ、主体的に地域を知るフィールドワーク
- 【3日目】 体験を自分の言葉で振り返ることによる体験の自分ごと化と、地域への愛着や留学への意識醸成

<プログラム例>

Day 1

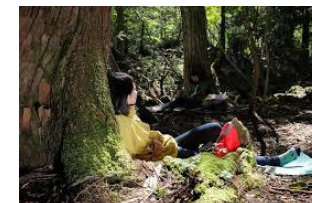
時間	内容
13:00	集合
13:30	オリエンテーション
14:00	お料理アクティビティ①
15:30	農業体験・農家とお話し
17:30	お料理アクティビティ②
18:30	町の方と夕食
20:00	お互いを知りあう ワークショップ
21:00	終了・自由

Day 2

時間	内容
7:00	朝食づくり・朝食
9:00	1日目の振り返り
9:45	林業体験・林業家とお話し
13:30	高校での 木材ワークショップ
15:00	藍染め体験
16:00	江戸時代の街並みを巡る photoフィールドワーク
18:00	夕食・2日目の振り返り
20:30	終了・自由

Day 3

時間	内容
8:00	朝食
9:30	地域の自然を味わう 春の森林ウォーキング
10:45	森の中で 3日間の振り返り
12:30	プログラム終了
↓	↓
(電車)	●●駅 ●:●発を想定
(飛行機)	●●空港 ●:●発を想定



地域みらい留学に関心の高い約10,000名や地域体験に関心の高い1,000名以上へのアプローチ
地域みらい留学の実績と信頼を基にした中学校へのチラシ配布等を通じたアプローチ

地域みらい留学
メルマガ会員/合同説明会接点

約10,000人が集まるメルマガ会員や
合同説明会でのアプローチ

短期越境プログラム
LINE友達登録者接点

短期越境プログラムに関心のある
1,000名以上のLINE登録者へのアプローチ

信頼と実績を基にした
中学校へのチラシ配布

地域みらい留学を通して積み上げた信頼
と実績を基にした中学校へのチラシ配布



地域みらい留学を
プチ体験できる！
春休みの思い出に！

今しかできない特別な体験を。
春休み2泊3日で飛び出そう！
おためし地域留学体験

※参加には事前申込みが必要です。人数には限りがあります。

日程	第1回 3/28(木) ~ 3/30(土)
体験内容	<ul style="list-style-type: none">・自然に触れる体験・地域ならではの美味しい食事・地元のプロフェッショナルとの出会い・地元の中高生との交流 など <small>※地域の特性により内容は変更する可能性があります。</small>

「おためし地域留学体験」の詳細、
高校進学の情報を受けとるにはLINEでお友達登録♪

新中学2年生向け 新中学3年生向け

生徒・保護者の留学への期待やニーズや地域資源や体験を踏まえたプログラム設計 「みらい留学の意向醸成」や「地域への再訪意識の醸成」を促すファシリテーションの実施

①生徒のリアルな声を活かした プログラム設計

みらい留学生・保護者との接点による
留学への期待やニーズの把握



②越境学習のプロによる プログラム設計

越境学習プログラムの実績や知見の
あるスタッフによるプログラム設計



③進学検討や再訪意識向上に 繋がるファシリテーション

体験の自分ごと化や意識変容に繋げる
対話の深め方や進め方の知見



体験したことの振り返りによる体験の自分ごと化を通して 地域の暮らしや学校生活のイメージを高め、地域への想いを高める

日々の絵日記 (日々の振り返りシート)



絵日記／メモ	
3月 28日 水曜日	
書き方例)	改めてぼっと川を眺めていた ら気持ちやすきしたな～ 同時に、昔からこの土地でずっ と流れ続けているんだと、こ この歴史に思いを馳せた。 どこから流れてきてるんだろ う？ 水は枯渇しないのか？
感想・印象に残ったこと	不思議に思ったこと
記入例) 今日、畑に行って土を触っていた時の土の においが心に残った。普段、土に触れる機 会が少ないので身近に触れてみて新鮮 だった。 農家さんが話していた、からだにやさしく て美味しい野菜を作る努力に感動した。	記入例) ・智頭町の川の水はなんでこんなに透明な んだろう？ ・初めて会った智頭町の人のなごに、みんな やさしく話してくれるのに嬉しさと驚きがあ った。

絵日記／メモ	
月 日 曜日	
感想・印象に残ったこと	不思議に思ったこと

3 日間の振り返り



智頭の3日間を振り返ろう

1. 智頭町での3日間を通して、心に残っていることを10個以上書いてみよう。
※できればどうしてそう思ったか？も書いてみてね。

2. 「もし智頭町で暮らしたり、学んだりするとどんな日々が送れそうか？」想像して書いて
みよう。※できればどうしてそう思ったか？も書いてみてね。

3. 今回の経験を親や兄弟、友だちにどう伝えたいかを書いてみよう。



町や学校のPR動画として活用可能な、プログラム実施風景のライドショーや
弊団体の公式noteを通した実施風景の拡散による町や学校のPR

ライドショーイメージ



公式noteによる拡散



「おためし地域留学」 導入にむけて

ご要望に応じて 3 種類のプランから選択可能

	カスタマイズプラン	パッケージプラン	企画サポートプラン
料金	225万円(税抜) <247.5万円(税込)>	180万円(税抜) <198万円(税込)>	105万円(税抜) <115.5万円(税込)>
説明	【オーダーに合わせたオリジナルプログラム】 集客～プログラム企画～当日運用 までをフルサポート	【基本設計を基にしたプログラム】 集客～プログラム企画～当日運用 までをフルサポート	【企画サポート】 プログラム企画造成～集客 までを提供し、運営は現地
想定ニーズ	・生徒募集に加えて地域課題解決も狙いたい ・既存施策と組み合わせてプログラム設計したい	・短期プログラムの造成・受入経験が少ない ・生徒募集に繋がるプログラムを 1 から作りたい	・現地運営体制があり、短期プログラムの 受入経験もあるが内容を改善したい
集客	○	○	○
基本企画	○	○	○
カスタマイズ企画	○		
当日運営	○	○	
報告書作成	○	○	

※実際に実施する場合には、貴自治体の実情等に合わせて再度積算します

今年度から2025/10/31(金)までに仮申込書を提出いただいた場合、
全プラン10%オフで導入いただけます

	カスタマイズプラン	パッケージプラン	企画サポートプラン
料金 (税抜)	202.5万円(税抜) < 222.75万円(税込) >	162万円(税抜) < 178.2万円(税込) >	94.5万円(税抜) < 103.95万円(税込) >
説明	【オーダーに合わせたオリジナルプログラム】 集客～プログラム企画～当日運用 までをフルサポート	【基本設計を基にしたプログラム】 集客～プログラム企画～当日運用 までをフルサポート	【企画サポート】 プログラム企画造成～集客 までを提供し、運営は現地
想定ニーズ	・生徒募集に加えて地域課題解決も狙いたい ・既存施策と組み合わせてプログラム設計したい	・短期プログラムの造成・受入経験が少ない ・生徒募集に繋がるプログラムを1から作りたい	・現地運営体制があり、短期プログラムの 受入経験もあるが内容を改善したい
集客	○	○	○
基本企画	○	○	○
カスタマイズ企画	○		
当日運営	○	○	
報告書作成	○	○	

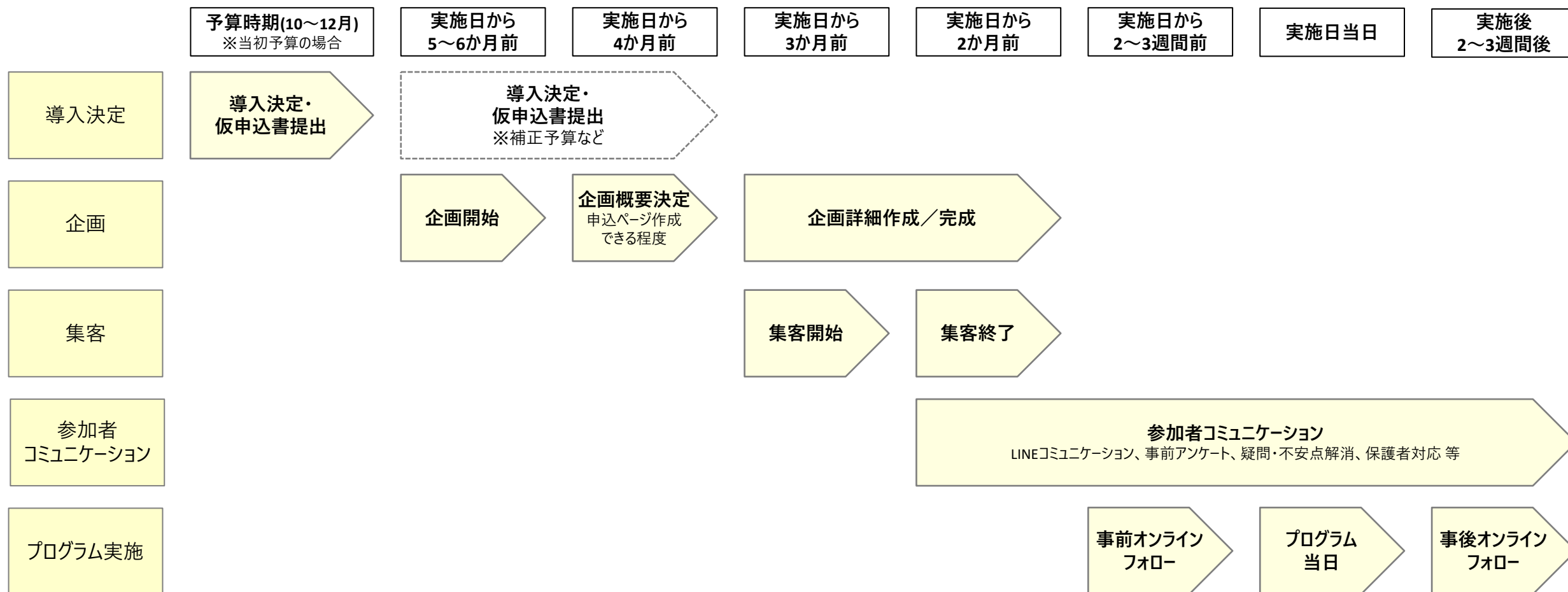
運営体制・ご対応いただくことのイメージ (パッケージプラン導入の場合)

- ・集客から企画、当日の運営までのすべての工程において、地域・教育魅力化プラットフォーム(CPF)にて担う設計
- ・自治体や高校の皆さまには、企画段階での一部サポートとプログラム当日の一部ご協力をお願いしたい
※参加生徒の雰囲気や変化を感じていただくことを考えると、プログラム途中や最後の振り返りを見学いただくことが望ましい

	集客	企画	参加者コミュニケーション	当日運営
CPF	全て担当 申込ページ作成・ 集客プロモーション 等	企画取り纏め ・企画全体の資料化 ・全工程表の作成 等	全て担当 各種問い合わせ対応 事前・事後オンラインフォロー 等	全体進行 ・実施期間中、スタッフ2名帯同 ・生徒のお世話/リスク対応 等
自治体	特になし ※地元中学生へのPRは 協力いただく	コンテンツのご相談・協力 人や町のコンテンツについて お薦めを教えてください	特になし	(ご事情によって調整) CPFで進行するため必須ではなく 可能な範囲での参加・見学 ※生徒の変化を実感いただくには 見に来ていただけるとよい
高校	特になし	高校訪問・高校生参加 のご相談 高校訪問や高校生の協力 についてご相談させていただく	特になし	高校訪問のみ参加 高校訪問の際に学校説明 (1-2時間程度)でご対応いただく ※生徒の変化を実感いただくには 見に来ていただけるとよい

導入スケジュール(イメージ)

- ・導入を決定いただいて以降、プログラム実施までのスケジュールイメージは以下の通りです
- ・あくまで標準的なスケジュールであり、各自治体様の導入決定時期に合わせて柔軟にスケジュール調整可能です



アンケート回答にご協力お願いいたします。

以下QRコードまたはZOOMチャットのお送りしたリンクから、アンケート回答にご協力お願いします

アンケート回答先のQRコード

